

# 未来を開く

長井市立長井北中学校 No74 令和5年 2月 2日

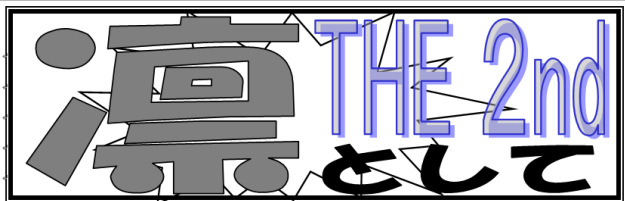
## おくり・おくれ 創る伝統

下級生が上級生の姿から学び、新たなステージを築こうとしている。生活文化をさらによくしようとする意気込みに拍手。

今しか、学べないことがあります。学ぶ一番の方法は、比べて真似することです。

2年生と1年生が、「上級生」という教科書から学び始めていますので、紹介します。

### 2年生の取り組み：「第2学年通信より抜粋」



長井北中学校

第2学年通信

NO. 38 R5. 1. 20  
安達利幸

### 中学校説明会～最上級生としての自覚を～

朝の学年集会でも、協議会から『これができたら3年生』の取り組みの提案がありました。

#### <学習面>

- 自主学習ノートの内容・質←3年生は、苦手なこと必要なことを自分で考えて行っている。
- チャイム着席←3年協議会長は「しっかりできている」と言い切ってくれました。

#### <生活面>

- ロッカー・廊下のハンガーの整頓←防寒具をバックの上に綺麗に置いている。
- 清掃←全員がしっかり働き隅々まで丁寧にしている。机を持って運び机の脚にゴミがつかない。

具体的な取り組みはこれから提案がありますが、さしあたって昨日から、ロッカー・廊下のハンガーの整頓を各自意識して取り組んでいます。どれも基本的なことです。早いうちにこれらを達成し、更にたかいめあてを立て取り組めるようにしていきましょう。

【現在のようす（下：2年生の廊下と教室のようす）】  
学年協議会の呼びかけにみんなが応えています！



整理・整頓された教室後ろの  
ロッカー。4校時の教室とは  
思えないほどきれいです！

防寒着をたたんで丸め、バックの取っ手に間にはさんでいます。

### 1年生の取り組み：「第1学年通信より抜粋」



Challenge

東海林新幹線

長井市立長井北中学校

第1学年通信

R5. 1. 6 (金)

第36号

文責：東海林 美幸

### 3学期も仲間と共に飛躍し、大きく成長できるように・・・

2年生になると「クラス替え」が行われ、大きな目的の1つに、新しい環境で新しい人たちとかわかり、一人ひとりの成長や長所を伸ばしていくことができます。

いよいよ、1年かけて担任の先生とクラスみんなでクラスをつくりあげてきた、最後の仕上げの時期にきています。今の学級でさらに「誰とでもチームになれる力」をつけて、3月16日を迎え2年生になれるように、私たち1学年担任団と一緒に頑張っていきましょう。

### 1学年協議会 3学期の目標



**学習** 授業態度：授業に集中する、私語ゼロを目指す  
誰でも挙手発言ができるようにする  
家庭学習：計画的に効率よく自学やワークをする



**生活** 4つの柱を意識した挨拶を心掛ける  
学校の校則をしっかり守る



**行事** リーダー任せにせず、自分からを意識する  
係や委員会の仕事に責任を持つ  
クラスの仲間と団結・協力できるようにする

蔵王スキーでは、安全に滑ることができて良かったです。そして今まで話したことがなかった人とも仲を深めることができたので良かったです。

2年生にはクラス替えがあるので、自分から新たな仲間づくりを頑張っていきたいなあと思いました。（1年 亀井清那さん）

#### 【蔵王スキー教室の反省

（上：学校だより「未来を開く」No.72 より）  
誰とでもチームになれる力がついてきています！

自分たちの姿や学習環境を、より良い方向に変えようとする風が今北中に吹こうとしています。それは心地よく、そして頼もしい「北風」です。

「今〇ら、今〇ら、今〇ら」さて、〇にはどんな言葉を入れますか？さ・か・な、を入れると・・・「今さら」「今から」「今なら」。『時間は有限、使い方は無限』。あきらめず、しっかりしめくる皆さんの努力に期待しています。

# 心のとびら

自分が伸びる、伸ばす時の考え方

北中の周りには、樹齢40年近くの樺の木が約45本植えられています。実にすくすくと空に向かって伸びています。北中周辺はすごい風が吹きますが、びくともしません。

それは、枝と同じ幅くらい地中に根っこがしっかり張っているからだそうです。

「ほめられて育つ。叱られて伸びる。」

ほめられると、人は誰しもうれしくなる。やる気も自信もわいてくる。すると、その人の「枝」の部分が伸びる。「葉っぱ」の部分が繁ってくる。

叱られると、悲しくなる。やる気も自信もなくなってくる。でも、内省し自分を振り返ることで、その人の「根っこ」の部分は伸びてくる。見えないところで土にしがみつくと土台が育つ。

だから、叱られた時は「自分の根っこが伸びるチャンス！」と思うこと。決して、恨んだり嫉（そね）てはならない。前を見よう。上を見よう。

むしろ、叱ってくれる人を3人持った人の方が、間違いなく伸びる。

※絵とことばで伝える在り方生き方の講話 関口修司著 学事出版を参考にまとめました。